

# 潮風薫る北三陸

# はしかみかいがん 階上海岸散歩

階上海岸は三陸海岸の北側に位置する5.5kmの風光明媚な海岸。青森県では最東南端に位置し、県内ではどこよりも早く朝日が昇る。海岸は砂浜や岩礁地帯、芝生地帯と変化に富んでおり、釣りや磯遊びを楽しむことができる。環境省が整備する長距離自然歩道みちのく潮風トレイルや、日本ジオパークの認定を受けている。

## 海の散歩コース

徒歩距離 / 約5km  
所要時間 / 2時間

どこまでも青い太平洋の海を満喫するハイキングコース。四季の海浜植物を観察するもよし、地元漁師とのふれあいを楽しむのもよし、釣り人と魚談議するのもよし、思い思いのスタイルで散策を楽しむことができる。きっとあなただけの新しい発見があるに違いない。

地図上で示した  がコースです。

地図の下部にポイント間の  
おおよその距離を表示しました。



**A 大蛇海岸** おおしや 遠浅な岩礁が続く海岸で、決められた範囲内であれば磯遊びができる。沿道には子供たちが描いた海の絵が続く。



**B 青森県栽培漁業振興協会** つくり育てる漁業のキーステーション。アワビ稚貝やヒラメ稚魚を生産している。



### D 泊川神社(磯瀧大明神)

その昔大ダコが通行人を襲って溺死させたことから、それを鎮めようと神社を建立したのが始まりと言われ、別名たご神社とも呼ばれている。タコは目が丈夫なことから眼病治療にご利益がある神社として信仰されてきた。また初日の出の名所にもなっている。



### C 津波記念碑

階上海岸沿岸には明治29年、昭和8年におきた大津波の記念碑が数基建てられている。平成23年に発生した東日本大震災の津波の碑は大蛇地区に建てられ、住民を救った合言葉が刻まれている。

### 大正ロマン漂う腕木式信号機

腕木式信号機は列車の進行や停止を運転士に合図する機械式装置。線路脇に取り付けた羽子板状の腕木を動かし、水平のときは「停止」、45度に下がったときは「進行」を示す。大正13年11月の八戸線階上駅の開業当時から平成17年6月まで使用され、JR東日本のなかでは最後まで活躍した貴重な信号機。瓦屋根は当時の駅舎の様子をあらわしている。 ●設置場所 / JR階上駅

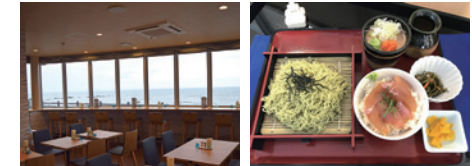


### E はしかみハマの駅あるでい〜ば

県南地方の方言「あるでば(あるよ!)」が語源の「あるでい〜ば」。店舗には季節の魚が並び、レストランでは魚介類をベースにした各種メニューを提供し、漁協女性部軽食コーナーでは地場産品にこだわったお惣菜やスイーツを販売。そのほか、旬を届けるイベントが随時開催されている。太平洋を一望できるロケーションも見どころである。



店舗



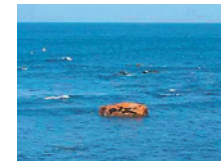
レストランMar

階上セット  
(魚の漬け丼と海藻ラーメン)

お問合せ	0178-38-3166
営業時間	4月~11月 9:30~18:00 12月~3月 10:00~17:00
レストラン	10:30~16:00 L.O.15:50
休業日	毎週月曜日・年末年始

### F 赤石大明神

赤石大明神のある地域は、寺下の観音さまが牛の背中に乗って現れた所と伝えられている。この牛がいつまでも観音様とお供したいと申し出たことから、牛を赤い岩に化身させたのが赤石(べこ石)で、いまでも波間から見ることができる。



赤石



境内にある  
津波記念碑

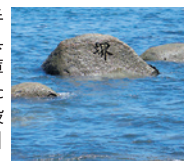
### G 階上灯台

廿一平の真ん中に建っている階上灯台は、青森県で最東南端に位置し、県内で一番早く朝日が昇る場所として知られている。



### H 県塚石

青森県階上町と岩手県洋野町の海の境界を記したのが県塚石。この海域はウニとアワビの宝庫で、漁業権をめぐる話し合いは難航したが昭和26年に決着。陸と海とに碑が設けられ海の目印として海中の岩に「塚」の文字を刻んだ。



**凡例**

- 釣り船
- 郷土料理
- 魚屋
- トイレ
- トイレ(多目的トイレ有り)
- 県道
- 海の散歩コース
- みちのく潮風トレイル
- 岩場(磯場)
- 磯遊び区域境界線
- ※岩場に黄色または白色のペイントが施されている内側が磯遊び区域です。

※県塚石からJR八戸線階上駅まで2km、角浜駅まで800m